

すくいの道すき夏

やつと暑い夏になりましたね。



■ みの匠建(株) 資料

夏を旨とするならば

皆さんはどうして省エネ対策をされていませんか？

建築業界に、次世代省エネルギー基準が発表されてもう12年。

飛躍的に向上させ、日本全体のエネルギー消費の1/3を占める住宅部門の消費を劇的に減らそうという基準。工コボポイントや長期優良住宅の取り組みもあり、12年を経てやっと標準仕様にする会社も出始めました。

最先端を走る百年の家プロジェクトも8月で丸7年を経て8年目に突入。

今でもこの考え方を取り入れているビル
ダーさんが多く、そ
ういった方は、残念な
がら住宅の高性能化
が嫌いな人が多いも
のです。

つまり、夏を快適に過ごすには、断熱+日射遮蔽をきちんと行つた上で、風通しが優先順位です。具体的には、最上階の天井面の蓄熱が決して体温以上にならないこと。その為には卓越風に

さて、もう少し日本
の家を遡つてみると、
その昔、吉田兼好が
徒然草の中で「家の
作りようは夏を以て
旨とすべし」と書いて
います。

寒い仙台の「たいそうなこと」が三河でも
出雲でも当たり前になるんですから、10年つて恐ろしく早いですね。

当時仙台のビル
ダーさんに、「こんな
暖かい地区にそんな
たいそうなことしな
くても住めるわ」と
言われ苦笑いしたの
を懐かしく思いだし
ます。

11.08第54号

百年の家project通信
編集・制作
百年の家project本部
TEL 0564・72・5446
FAX 0564・72・5447

掲載されている事項について、
許可なくコピー・転載を禁じます

勘違いのまま建てる
れると困ります。

勘違いのまま建てられる

合わせた家の向き、
1階／2階／天井へ
外部から風を呼び込
み、流す平面図では
わからない通気設計
です。

この辺が実現された百年の家仕様なら、隨筆の中で人の健康から家の有り様まで考察するほどの吉田兼好ならば、きっと気に入つてもらえたでしょう。

百年の家プロジェクトは、この先も新たな進化に向けて進んでいます。

百年の家プロジェクト
代表 杉浦一広

進化系地中熱往來

家づくりを毎回毎回
全力を出し切つてつ
くり続けている工務
店は 手抜きなどしない
しかも その時点で考えられ
る 最高の家を作る

これならば
手抜きではない
たとえ

手抜きという言葉がある
どういう意味か？

家とは環境であり
住まう本人が
住まう家族が創り上
げていくものである
本人にしか作ること
のできない空間なの
である

合法が完成形などとは
決して思えない

たどり
建築基準法を全うし
ていても
プロとして許せない
構造は
つくるべきではない

こうしなければなら
ない
こうするべきだ
という製作者にしか
わからない部分を
完成させないのは
手抜きだろう

手抜きではない工業規格品と
プロの仕事とどちらが家族のためになるのかは明白である

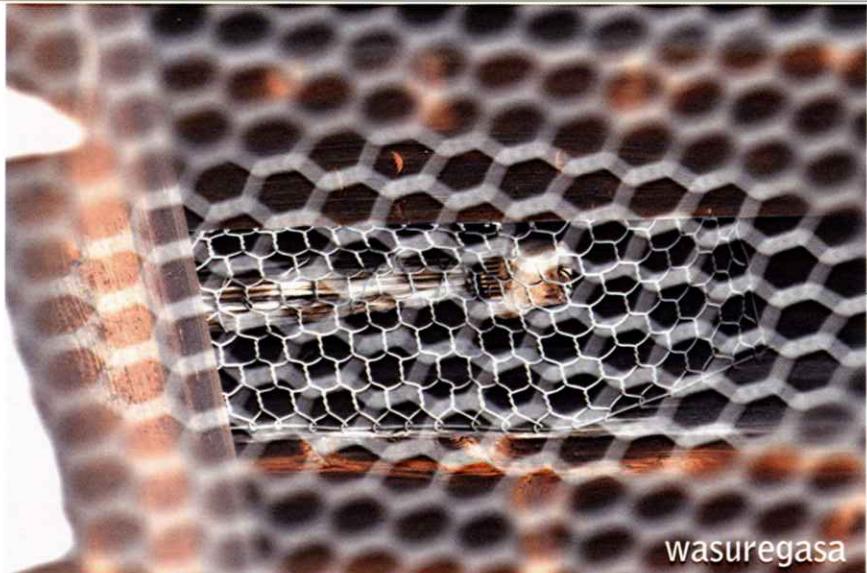
住まう家族のために
ならない物は作らない
い

なぜなら
がほしいのならば
均一性の高い商品
がほし
工業規格品である
ハウスメーカーを
選ぶべきであり
家づくりのプロに
注文するべきでは
ない

僕達
家を作るプロは
生活の空間を
安全で健康を維持
し
せめて3世代が安
心して暮らせる環
境を作るお手伝い
をしていく

いにしえの棟梁たち
は家を作るたびに
よりよいものを作り
ための研究と実験を
欠かさなかつたぜ

の基準法を満足すれば、なんと少ないことか



百年の家
プロジェクト顧問
(有)オカトミ



瓦を降ろそうキャンペーン

地震対策の最優先事項は、屋根を軽くすること。

何よりもまず先に、瓦を降ろそう。

2007.08.08

百年の家project

百年の家project 通信



二階が暑くてねえ。孫たちが大きくなつてきて、自分の部屋で寝るようになつたんだけど夜になつても熱気がこもつて、寝られないつて。アイスノン首に巻いて寝てるんだわ。」

レスビスで留めて、大屋根全体の重量を半分以下にした。

しかしお客様は、この時、葺土を撤去したことで、屋根の断熱性が失われたと思つてているらしい。

しかし実際には、決してそんなことはない。

葺土の熱伝導率は
0.69w/mk

力
葺替え前から一階は暑くて、それは断熱材が全く無いせいなのだ。

は作業としては樂だが、それではビフォーアフターが示せないのでお願ひして敢えて夏が来るのを待つた。

中の空気が動いて、冷暖房効率を悪くする。それが終わると、隙間なく丁寧に天井にグラスウールを敷詰める。吊木のところは特に浮きのないよう丁寧に敷く。

ものすごい埃の中、埃が鼻を刺激し鼻水も流れ、滝のように汗をかき、ドロドロになりながら作業を終えた。

地場の工務店は、大資本がない分、こうした地道な努力を重ねて、一人でも多くのお客様に、納得のいく家造りをしていただきたいと、思い、日々がんばって

数奇屋風本屋普請のお宅の奥様から相談を受けた。嫁いだ娘さんのお宅を建てさせて頂いたご縁で、十年前から、家のメンテナンスをさせていただいて

のは、かなり大掛かりな工事になるため、屋根瓦の葺替えによる方法を提案した。

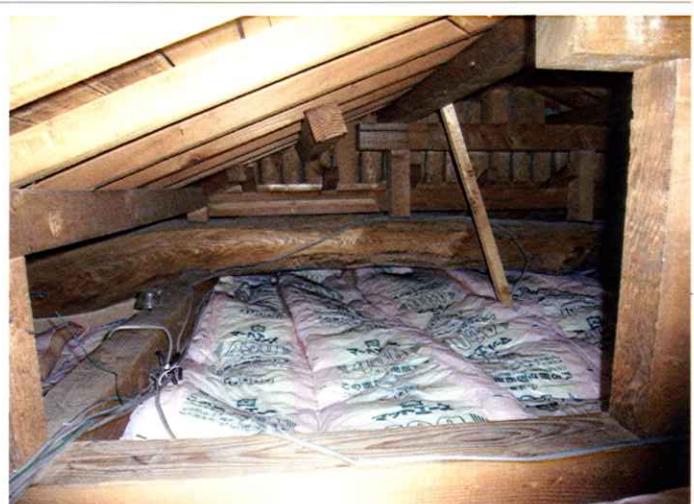
詰めたと仮定し、それを10kのグラスウールの厚みに換算すると
 $50 \times 0.05 \div 0.69 =$
 3.6となり、10kのグラスウール3mmの厚みと同じなので、糞の役にもたたない！(失礼)

形で断熱リフォームの成果をお見せしなければならない。

く不織布のツナギを着て、いざ小屋裏へ。

A photograph showing the interior of an attic space. The ceiling is made of wooden joists and rafters, some of which are visible. A wooden beam or post stands vertically in the center. The lighting is somewhat dim, coming from a small opening or window.

マ無くが当たり前と言わ
なには 知識と技術 そして意



断熱材はスキマ無くが当たり前と言われるが、本当にキッチリするには、知識と技術、そして意識が不可欠。



みかわ
百年の家プロジェクト
田畠建設(株)
小林明美

田畠建設の情報は、「GRIN HOUSE 田畠建設」にて。

An advertisement for a wooden home shop. It features a large wooden clock face with Roman numerals and a pendulum. The background is a wooden surface with some tools like a hammer and a pencil. The text in Japanese reads: "木の家が大好きあなたにぴったりの竣工記念 世界にひとつ 百年の時計 楽天:百年の家shop" and the price "¥6,050~".

瓦を降ろそうキャンペーン

地震対策の最優先事項は、屋根を軽くする事。何よりもまず先に瓦を降ろそう

2007.08.08
年の家project

原子力の代替エネルギーを求めて世界中がヒートアップしていますが、どれも決め手に欠けるのが分析結果。

そもそもその筈、エネルギーをわざわざ効率の悪い電気に変換して運ぼうとするから計算が合わないので地中熱は暖める、風力は回転させるというそのままを小さな地域単位で使い切れば効率は飛躍的に上げられる。これが百年の考え方です。

同じようにお金の掛かる太陽光発電が景気復興の観点から注目されています。補助金付けたり売電できるようすればみんながお金を出す仕組み。(政府は元が取れると一切言つておりません。)

統計を見ると訪問販売会社からの購入が

売電という欲



コーティングの耐久は7年
屋根材の下の防水ラインに
コーティングは届いてない

しいし根実生を事が言者受はメる取
よなた工際でさえ、先修工すと業を
う。い人事に屋ではを

原子力の代替エネルギーを求めて世界中がヒートアップしていますが、どれも決め手に欠けるのが分析結果。

8割で、比例して非常
に増えているのが「雨
漏り事故」と故障。
地域の工務店は「屋根
に後からアレを載せ
るなんて、屋根が重く
なつて耐震力が下が
るし第一、雨漏りす
る」とわかつて
で薦めない。

そこへそんな事は何の関係もない訪販業者に「大丈夫です。保険が付きますから」と売り込まれ、屋根の防水など考えた事もない業者が普通では考

ユーナーの皆さん。瑕疵保険が義務化になつたように雨漏りは、何十年もやつて、いるプロでも間違つことはある難しい部分です。そこに屋根材から耐力材まで数十本もビスを打ち、知識の無い業者のコーキングだけで雨が止まるわけがありません。

もしいたとしても、たかが2～3日の研修で雨じまいが解るなら、瑕疵保険が義務化になるわけないです。誰もその後のあなたの家の面倒は見ません。はつきり言って無責任の連鎖の始まりです。もしも太陽光発電パネルを載せたいなら、まずあなたの家守り（家を建てた工務店へ連絡をしましょう）でしか解らない技術があるのです。

「緑のカーテン3」

いよいよ夏本番、日射遮蔽もこれからが本番です。最も日射遮蔽に効果があるのは、植栽ですが、タープや葦簾などをしている人も多いと思います。最近のタープには、ビリビリに破けたような商品があり、どうもその方が風が通つてタープ自身の蓄熱＆放射が無く日陰の温度上昇が抑えられるらしいです。来年はもっと沢山商品がてくるでしょ



イト。
QRコードをケータイの
カメラで読み込んで
アクセス！

百年の家
プロジェクト
「春夏冬二升五合」
が読みたい方は、下
記のお届けまでご連
絡ください。本部ま
でご連絡下さい。

家づくりものさし塾
岡田先生の講演予定

2011年8月27日 島根県松江市
2011年11月20日 群馬県高崎市

必ずお読みください

「緑のカーテン」3

みなさんのお宅の

2011年8月27日(土)鳥根県松江市 川陰中央新報文化センター松江教室で 第2回「省エネ編」開催!